

お取り扱い内容

古文書



掛軸



額装



地図



巻物



経典



屏風



レプリカ制作



ポスター



新聞



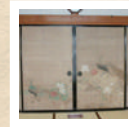
洋本



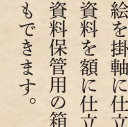
色紙



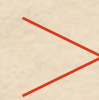
その他



製造



紙資料修復・製造・レプリカ製作の
詳しい事例やお見積もりはこちら



工房レストア | Q
<http://www.kobo-restore.com/>



取引先実績・お客様

NISSHA（株） / （株）トッパングラフィックコミュニケーションズ / アサヒグループホールディングス（株） / 中日新聞 / JR 東海 リニア・鉄道館 / 日本放送協会大阪放送局 / （株）大阪大仏堂 / （株）便利堂 / （株）丹青社 / （株）極東書店 / （株）紀伊國屋書店 / 仏画工房 楽詩舎 / あさば仏教美術工房 / 京都大学 / 大阪大学 / 神戸大学 / 滋賀大学 / 関西大学 / 同志社大学 / 東京大学 / 愛知大学 / 神戸松蔭女子学院大学 / 甲南大学 / 近畿大学 / 関西学院大学 / 和歌山大学 / 名古屋外国語大学 / 名古屋学芸大学 / 大阪教育大学 / 大阪府立大学 / 武庫川女子大学 / 大阪天満宮 / 西宮神社 / 住吉大社 / 養寿寺 / 常德院 / 総持寺 / 方違神社 / 国立歴史民俗博物館 / 堺市博物館 / 岐阜市歴史博物館 / 大阪市立美術館 / 姫路市立美術館 / 犬山城白帝文庫 / 大阪府公文書館 / 和歌山県立文書館 / 堺市立中央図書館 / 伊丹市立図書館 / 奈良文化財研究所 / 国際日本文化研究センター / 大阪歴史博物館 / 南方熊楠顕彰館 / 孫文記念館 / 伊藤忠兵衛記念館 / トヨタ博物館 / 高島屋史料館 / 西田幾多郎記念哲学館 / 吹田市立博物館 / 茨木市立文化財資料館 / 池田市立歴史民俗資料館 / 八尾市立歴史民俗資料館 / 明石市立文化博物館 / 柳田國男・松岡家記念館 / 伊丹市立博物館 / 久留里城址資料館 / 高知城歴史博物館 / 西宮市立郷土資料館 / さかい利晶の杜 / 尼崎市立地域研究史料館 / 白樺文学館 / 杉村楚人冠記念館 / 大阪産業労働資料館 エル・ライブラリー / 大阪大学総合学術博物館 / 旧植田家住宅 / 福井県ふるさと文学館 / その他行政機関 / 個人のお客様

〔順不同 敬称略〕

株式会社 工房レストア

〔営業時間〕9：00～17：00 〔定休日〕土・日・祝

〒551-0031 大阪市大正区泉尾 6-2-29 テクノシーズ泉尾 201
TEL：06-4394-7421 FAX：06-4394-7422 E-mail：kobo-restore@hop.ocn.ne.jp
工房レストアのプロブログ『こんなやってまんねん』随時更新中!! koborestore.blog.fc2.com/

交通アクセス

- JR 大阪環状線「大正駅」徒歩約 20 分
- 大阪市営地下鉄 長堀鶴見緑地線「大正駅」徒歩約 20 分
- 大阪市営バス 87、98 系統「泉尾一丁目」徒歩約 3 分

技と心／物語をつなぐ

We connect the stories for the future.

古文書

掛軸

額装

地図

巻物

経典

屏風

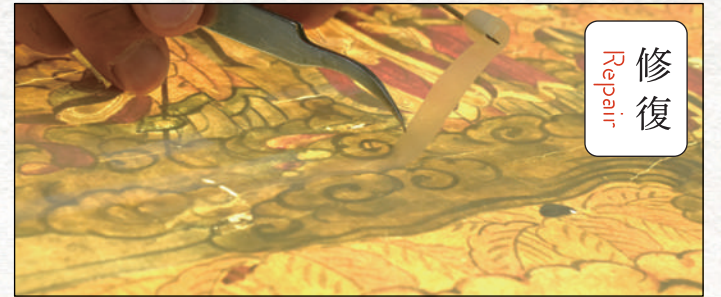
株式会社 工房レストア

紙製文化財の修理・修復・複製

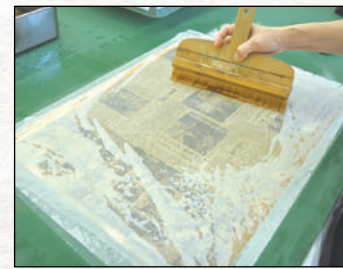
紙に込められた物語をつなぐ

工房レストア

修復
Repair



高い技術で国宝級レベルの文化財修復を多数手がけています。また、個人の紙資料や思い出の品の修復までそこに宿る想いに軽重はありません。多くの方に、先人の思いに触れる感動を味わっていただきたいと思っています。



保存
Save



正しく保存することは、未来へ遺す大切な工程です。しかし資料として活用しなければ存在の意味を見失ってしまいます。保存と活用の狭間で私たちができることは、保存の知識を広げ歴史的資料の寿命を確実に延ばすことです。



伝承
Tradition



図書館司書の方や一般の方に向けて、修復や和綴じ製本の技術指導を行っています。また、次世代のまもり手を育てるため、子どもたちから本物の歴史に触れる機会を作り、体験を経て修復の大切さや興味を持ってもらえるよう活動しています。



工房レストアは紙資料の修復を専門にしている会社です。

私たちは歴史的な資料や個人様の大切な資料、ポスターなどのコレクションも手がけております。

修復することはとても大事な作業です。大切な資料を拝見させていただき些細な部分も修復にあたることで、見えてくるその「もの」のストーリーがあります。

それをお客様にお伝えし、次世代へ伝えていただくことで、「時代をつなぐ」という大切な役目に少しでも携われるということに誇りをもっております。



経年劣化によりバラバラになった掛け軸を修復いたしました。(個人所蔵)

困った！相談したい！こんなものまで大丈夫！？

ボロボロでも直せるの？

修復にどのくらいお金がかかるの？

レプリカって作れるの？

傷んだ賞状を飾りたいなあ

本のカバー

お気に入りの雑誌が破れちゃったどうしよう！

折れたり、破れたりしてしまったポスターどうしよう・・・

大事な色紙が傷んできたなあ

貴重な資料が水害で浸水してしまった

思い出のレコードのジャケット・卒業アルバム

家系図・母子手帳 etc

工房レストアに相談してよかった！解決できた！



詳細はこちら

お客様の声を多数掲載しています！



約 1200 年前の書物が残っているのは “和紙” だから

日本ではなぜ約 1200 年前の紙資料が存在して私たちが修復することが可能なのか不思議ではないでしょうか？実は、世界に誇る日本伝統文化の「和紙」が深くかかわっているのです。「和紙」は日本固有のもので、水や湿気から守ってあげれば約 1200 年前の文字情報が現代に伝わっている実績があります。(正倉院など)
現在では公文書や企業資料の記録類は、情報保存の為にデジタルデータ化が進んでおります。そこで、データ化しているから大丈夫と思われる方もいるでしょう。しかしデジタル化すれば、1000 年持ちますか？ CD データは持って 30 年、一昔前に業界で流行ったマイクロフィルム化、現在はフィルムが劣化して見られなくなっています。ではパソコンで情報を保存し管理してもらえば大丈夫でしょうか？ サーバーが飛んでも・・・？
パソコンであれサーバーであれ情報が残らなければ意味がありません。

“和紙の文化は保存の文化”

だから原本の保存が大事なのです。

早期に保存のための対応をすることによって大切な「もの」の寿命は更に延びていきます。その他にも材質や環境によって保存方法は様々ですので、大切な資料に合わせた保存方法をアドバイスさせていただきます。

私たちは、文化財も個人資料も等しく大切なものを未来へ繋ぐお役目を果たし、次世代のまもり手を育てることを使命としています。



レプリカで広がる史料活用

—石川県西田幾多郎記念哲学館でのレプリカ活用事例—

レ
プ
リ
カ

2015年に哲学者 西田幾多郎の遺族宅で、未公開ノート・メモ等資料群が非常に損傷の酷い状態で見つかりました。西田幾多郎記念哲学館を中心に各機関の協力のもとプロジェクトが生まれ保存処理・修復・翻刻・デジタルアーカイブ化など様々な事業が行われ、その一環としてレプリカ制作に関わらせて頂きました。

グッズ

レプリカ制作のデータを利用しオリジナルグッズを作ることができます。



※表紙・冒頭4ページにレプリカデータを使用し以降を通常のノートとしたもの

創 る



原本



データ化



レプリカ制作



展示

展示

制作したレプリカを用いる事で原本の劣化・損傷の心配なく多くの人々に学びの機会を持ってもらう事が出来ます。



見 る

ワークショップ

レプリカ制作データ等を利用し史料の特性、展示内容・目的に即したワークショップを検討できます。



※参加者がレプリカノートを作り、古色加工やオリジナル装飾を施してもらうワークショップ

学 ぶ

体験

手に取ることが可能なレプリカであればより身近に史料を感じてもらうことができます。



触 れ る

掲載内容・写真協力 石川県西田幾多郎記念哲学館

修復によって培った様々な技術を使い、レプリカ作りと史料活用のお手伝いをいたします。

他にもこんなレプリカ活用アイデア \ 何でもご相談ください /

掛軸の文章を
和綴じ本にしたい

周年事業として本棚を丸ごと
複製して展示したい

大事なコレクションの複製を
展示して仲間たちと交流を深めたい

家の歴史を共有するため
家系図を親族に配りたい

ご本尊が傷んできたので修復後に
複製を作り普段は複製を安置したい

戦時中の貴重な史料を全世界
に発信し教育と研究に貢献したい



詳しく

ここまで似せます！
こだわりの秘密

想いを カタチに

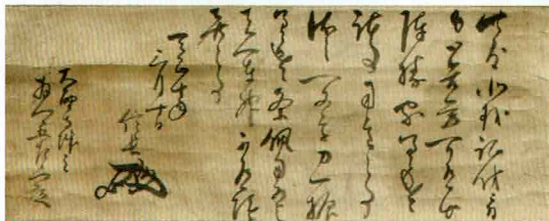
レプリカ制作における

お客様の想い



資料提供：本陣薬局

自宅を改装した展示室



信長からの直筆の手紙

「信長からの手紙」 本陣薬局 竹内様

こちらの手紙は、戦国時代織田信長配下の武将であられた竹内様のご先祖様が織田信長より脇差一刀と一緒に賜ったものです。「275 年前に建てられた自宅を新たに展示室として公開する計画を進めており、その展示室に家の歴史を語る上で外せない貴重なエピソードが詰まった手紙を展示したいが、原本は市の歴史博物館に預かってもらっていて動かせない」という状態でした。そこで手紙のレプリカを作って展示をしたいとご依頼をいただきました。

（シンプルな仕立て）

通常ですと「出張撮影でのデータ制作・データからのレプリカ制作・レプリカの軸装」と大きく3つの作業が必要になるところですが限られたご予算内でご希望を叶えられるよう必要な作業を最小限に抑え、お客様が撮影された写真からレプリカを制作し一文字を付けるシンプルな仕立てで再度ご提案させていただきました。解像度の関係で画像が荒くなった部分についてはデータ処理を行うだけでなく、最終的に墨による書き込みを加えて光沢や質感を出しました。弊社の技術を活用することでご予算を抑えつつ展示のお力添えをすることができ、大変嬉しく思っています。

「天才作曲家の楽譜」 民音音楽博物館 西日本館

大澤壽人は没後約半世紀を経て2000年代に入ってから多くの研究者、指揮者、作曲家などが評価し注目が集まった音楽家です。大澤による作曲に関する膨大な資料が神戸女学院に寄贈され、同学院の生島美紀子氏が主導となり学術調査が行われました。その成果を基として民音音楽博物館 西日本館にて「大澤壽人 神戸からボストン・パリへ1930-1953 展」が開催されました。展示にあたり、持ち出しが難しい楽譜ばかりでしたが、「この当時ここまで多くの楽器を使いこなした作品は少なく、多彩な表現をした総譜を皆様には是非とも御覧頂きたい。しかし遺された総譜は貴重なものなのでレプリカを作って展示したい」とご相談があり、弊社で展示用のレプリカを作製する運びとなりました。



資料提供：神戸女学院

大澤壽人《交響曲第1番》のレプリカ 色味調整を重ねてこの表現に

（存在感のあるレプリカ）

大澤壽人の楽譜の原本は彼が唯一教壇に立った神戸女学院にあります。持ち出しが難しい資料の為、こちらもいただいた画像からレプリカ制作をさせていただきました。生前の大澤壽人の生の筆跡などが伝わる存在感のあるレプリカを制作するために、画像から過去の経験に基づいて楽譜の劣化具合を推測して色味を調節し、色校正の間にもヒアリングを重ねながら精巧にデータ処理し出力を行いました。出力紙も五線譜のメーカーを教えていただいた上で、紙の選定をしております。来館者に彼の作曲時の風景が少しでも想像させられるようなレプリカを目指して、制作をさせていただきました。

お客様が何のためにレプリカを作るのか、という事については貴重な原本を保護しその代替として様々な用途に用いるというところに尽きると 생각합니다。しかしそこにこめられた「想い」はお客様それぞれ違っているはずです。弊社ではレプリカを作る際、その「想い」を大切に、汲みながら「カタチ」にしていきたいと考えております。

株式会社 工房レストア

お問合せは
こちらから

